

専門高校生地域連携推進事業 東濃地区 合同発表会

2月16日(金)に恵那文化センターで開催された「専門高校生地域連携推進事業東濃地区合同発表会」において、本校の研究成果を発表をしました。専門高校として「地域の課題の解決」「ものづくり」「人づくり」を視点に2年間取り組んできました。多くの来賓や、地元の中학생の前で堂々と発表しました。地域の方々に本校の取組を紹介できる良い機会となりました。

発表会の様子



展示会場の様子



研究テーマ

Re Near～咲明日ステーション あなたのそばに～

この研究テーマを選んだ理由は…

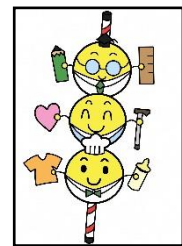
地域の魅力を再発見し、地域を愛する気持ちを持ち続け、地域を支える人材となることを目指して、テーマを設定しました。

本校は、福祉や衣食住の学習を生かして、地域交流を深めています。乳幼児から同年代の子ども、子育て世代、高齢者までの様々な年代との関わりから、人と人を繋ぐ役割を担う存在になりたいと考えています。

昨年度の実践活動とその成果と課題は…

<実践活動>

- ・そばの種まきから収穫、製粉からそば打ちまでの工程をまとめた歌を創作し、発表しました。
- ・坂下公民館の「ほほえみ教室（乳幼児学級）」に参加し、五平餅づくりを通して交流しました。
- ・「みどりカフェ」（認知症カフェ）を企画し、地域の方を招いて交流会を行いました。
- ・地域の職人さんから和菓子作りを教えていただき、呈茶会を行いました。
- ・坂下地区の「おげんき会」の方を招き、本校でふれあいサロンを開催しました。



オリジナルキャラクター
坂下そばーず

<成果と課題>

- ◇大学生とそば粉を使ったメニューを考えて調理し、そばの知識と調理技術を深めることができました。
- ◇地元の各機関と協力した学習（茶道、保育、ハンドマッサージ、介護予防等）を通して、人との関わり方を学ぶことができました。
- ◆参加者からは高い評価をいただきましたが、成果を地域へ発信し、さらに活動を広げていくことが必要だと感じました。

今年度(研究2年目)の実践活動は…

- 咲明日ステーション交流会（6月/2回、9月、10月）
 - ・地域の未就園児親子と高齢者の方をお招きし、そばの大型絵本の読み聞かせと健康体操を行いました。
 - ・手作りおもちゃを使ったゲームを行いました。
 - ・健康をテーマとした食育劇を披露しました。
 - ・福祉施設の協力の下、音楽療法士を講師に招き、音楽療法によって認知症予防や子育て支援活動を行いました。
 - ・参加された方に以下のものを試食していただきました。（そば粉のピザ、そば粉の蒸しパン、そばからすみ、抹茶、そば粉クッキー）



食育劇



そば打ち交流会

*参加された人数

日付	本校生徒	未就園児親子	高齢者	福祉関係者
6月 6日	54人	15組	30人	11人
6月13日	54人	15組	28人	10人
9月26日	43人	17組	—	2人
10月11日	52人	10組	42人	15人

○そば粉を使ったお菓子の研究開発、普及活動

- ・考案したレシピを基に、地元のケーキショップで、「そば粉クッキー」を商品化していただきました。
- ・ふるさとじまん祭にて、開発した、「そば粉クッキー」を販売しました。
- ・地域の保育園、幼稚園で、大型絵本の読み聞かせとそばの歌を披露しました。



そば粉クッキー完成

実践活動とその成果と課題は・・・

○咲明日ステーション交流会

- ◇昨年度はそれぞれの学科や年代別で交流活動を行っていましたが、今年は学科を超え、異世代の方々が同時に交流活動ができるように企画運営を行うことができました。
- ◇特産物であるそばの栄養や発育について発信するために、レシピ提供などを行うことができました。
- ◆幼児、高齢者との関わり方を事前に学習し、2つの学科で共通認識する必要があると感じました。
- ◆商品化された「そば粉クッキー」や、「そばの歌」を広め、特産物についての理解を深める必要があると感じました。



咲明日ステーション交流会

実践活動をとおして学んだことは・・・

- ・異世代の方と交流することで、コミュニケーション能力を身に付けることができました。
- ・交流活動を通して、地域の方々から高校生の力が期待されていることが実感でき、来年度以降も活動を継続したいという意欲がわきました。
- ・日頃からの学習の積み重ねが地域の役に立つと実感したので、日々の学習を大事にしていきたいです。
- ・地域の課題として、高齢者は自立した生活を送っていくことに不安を抱え、また、子育て世代は、子どもとの関わり方に対して不安を抱えている現状がありました。その中で地域の方々との情報交換し、活動を共にすることで、高校生の地域貢献への意識に変化が見られ、課題解決の糸口を見つけることができました。

